

○平成29年11月16日 総務委員会の第3回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

総務委員会では、今年度のテーマを「活力ある地域づくりについて」、「私学振興について」及び「交通死亡事故抑止総合対策の推進について」と定めており、今回、3カ所の現地視察を行いました。

まず、香川県高松南警察署（高松市多肥上町）において、警察官OBが高齢者世帯を戸別訪問して交通安全指導等を行う「セーフティアドバイザー」の取り組みについて説明を受け、交通安全指導の具体的な内容等について質疑を行いました。



次に、高松丸亀町商店街（高松市丸亀町）において、高松丸亀町商店街を拠点とした新たなまちづくりについて説明を受け、商店街への自転車乗り入れを禁止した過程や再開発事業後の往来者数等について質疑を行った後、ドーム広場から丸亀町グリーンにかけて商店街のにぎわいの様子等を視察しました。



最後に、大手前高松中学・高等学校（高松市室新町）において、世界を見据えたグローバル教育の概要や野球部やサッカー部等の部活動の実績等について説明を受け、学生の確保や校舎の老朽化問題等について質疑を行った後、武道館等を視察しました。

